がんばろう！東北

記者発表資料

平成２３年５月２５日
東北地方整備局

平成２３年度
都市景観大賞【都市空間部門】、【景観教育・普及啓発部門】の発表

定禅寺通地区（宮城県仙台市）が【都市空間部門】で「特別賞」を、
建築と子供たちネットワーク仙台（宮城県仙台市）、
いわき市立中央台東小学校（福島県いわき市）
が【景観教育・普及啓発部門】で「優秀賞」を受賞

都市景観大賞は、平成２３年度から、公共的空間と建物等が一体となって良質で優れた都市空間が形成され、市民に十分に活用されている地区を対象にした【都市空間部門】と、小中学校等における景観に関する教育、意識啓発、知識の普及等に取り組んでいる活動を対象とした【景観教育・普及啓発部門】の２つの部門で景観に関する優れた地区・活動に対し表彰を行っております。

この度、【都市空間部門】で「定禅寺通地区」（宮城県仙台市）が「特別賞」、【景観教育・普及啓発部門】で「建築と子供たちネットワーク仙台」（宮城県仙台市）と「いわき市立中央台東小学校」（福島県いわき市）が「優秀賞」と、東北から１地区、２団体が選定されました。

都市景観大賞は、平成２３年度から【都市空間部門】と【景観教育・普及啓発部門】の２部門で実施され、大賞(国土交通大臣表彰）、優秀賞等が選定されています。

全国各地からの応募の中から、【都市空間部門】においては、「大賞」３地区、「優秀賞」４地区、「特別賞」２地区が、また、【景観教育・普及啓発部門】においては、「大賞」２団体、「優秀賞」７団体が選定されました。

なお、「大賞」（国土交通大臣賞）の表彰につきましては、６月１５日(水)に国土交通本省で開催される「まちづくり月間」及び「景観の日」関連国土交通大臣表彰式において行われます。

別紙１　東北管内受賞地区等の概要
別紙２　都市景観大賞について
別紙３　都市景観大賞　受賞地区・団体一覧
別紙４　東北管内受賞地区一覧（平成１６年度～平成２２年度）
※平成１３年度から平成２２年度までは「美しいまちなみ賞」として表彰

〈発表記者クラブ：
宮城県県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、福島県政記者クラブ〉
※　本省では全国版を発表しております。

〈問い合わせ先〉
国土交通省　東北地方整備局　電話　022-225-2171（代表）
建政部　都市調整官　大利　泰宏　（内6113）
計画・建設産業課長　樋口　学　（内6121）

【別紙1】

東北管内受賞地区等の概要

【都市空間部門】

「特別賞」（財団法人 都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞）

■地区名：定禅寺通地区
■面　積：約 13.5ha
■所在地：宮城県仙台市
■応募者：定禅寺通街づくり協議会
　　仙台市



シンボルロード整備（緑の文化回廊）により、中央緑道を整備。

■地区の概要：

当地区は、仙台市の都心部に位置し、広瀬川の自然景観とつながる緑豊かな空間となっている。定禅寺通は、戦災復興土地区画整理事業により整備された後、近年になって「緑の文化回廊」をコンセプトにシンボルロード整備事業が実施され、街路空間の一層の充実が図られた。

定禅寺通は合計 166 本のケヤキ並木を形成し、中央には幅員12mの緑道が設けられ、著名作家の彫刻が配置されている。沿道には県民会館、せんだいメディアテークなどの文化施設が立地し、これらを拠点にさまざまな文化・芸術活動が展開されている。

沿道地区は地区計画による用途、壁面後退、建物の高さ・形態・意匠などの基準が制定され、また条例に基づく「景観形成地区」指定及び「広告物モデル地区」指定により、外壁の材料・色彩、オープンスペースの創出や、広告物の形態・意匠・色彩、フラッグなどの基準が制定されている。

定禅寺通は多彩なイベントの舞台として活用されており、市民に愛される空間になっている。

【景観教育・普及啓発部門】

「優秀賞」（財団法人 都市づくりパブリックデザインセンター会長賞）

■所在地：宮城県仙台市
■活動名：建築や都市のデザイン手法を用いた景観まちづくり学習
■応募者：建築と子供たちネットワーク仙台

■活動の概要：

仙台市において、「未来のまちを担う子供たちに、より良い景観まちづくりへの意識の芽を育みたい」という想いを共有する仲間（建築・デザイン関係の専門家、行政職員等）が集まり、建築や都市の創造的なデザイン手法を使った教育プログラムを作成し、学校、地域、公共施設や様々な団体と協働しながら、「未来のまちのデザイン講座」、「小学校における景観まちづくり学習」、「歴史的建造物保全・活用ワークショップ」などの活動を継続的に実施している。



まちの大事な宝物である「登り窯」をみんなの手で修復している様子

■所在地：福島県いわき市
■活動名：わくわくタイム（大好き中央台）
■応募者：いわき市立中央台東小学校

■活動の概要：

いわき市立中央台東小学校において、総合的な学習の時間（わくわくタイム）の中に「大好き中央台」をテーマとした景観まちづくり学習を位置づけ、学習モデルプログラムを用いながら全児童を対象に低学年より実施し、3 年生以上では各 20 時間（4 年間で 80 時間）学習している。

子供たちは、各学習及び全体を通して、「気づく・調べる・考える・行動する・表現する・発表する」ことを学ぶとともに、自分の住んでいる地域（ふるさと）に誇りや愛着などを醸成しつつある。保護者も子供たちがまとめた新聞等を見たり、活動の様子を子供から聞いたりすることで、自分たちの住む地域を再発見することにもつながっている。



グループごとに調べる事項について話し合っている様子

【別紙2】

都市景観大賞について

都市景観大賞は平成3年に制度を創設し、平成3年～12年の10年間は「都市景観100選」及び「景観形成事例部門（地区レベルと小空間レベル）を、続く平成13年～22年の10年間は「美しいまちなみ賞」を実施して参りました。

平成23年度からは、公共的空間と建物等が一体となって良質で優れた都市景観が形成され、市民に十分活用されている地区を対象とした「都市空間部門」と、小中学校における景観に関する教育、意識啓発、知識の普及等に取り組んでいる活動を対象とした「景観・普及啓発部門」の2部門で実施します。本制度により、景観に関する優れた地区・活動に対し、大賞（国土交通大臣表彰）、優秀賞等を授与し、さらなる取組の契機としていただくとともに、全国に広く紹介するこよにより、良好な景観の形成が進んで行くことを目指しています。

都市景観大賞【都市空間部門】

■表彰の目的

都市景観大賞【都市空間部門】は、良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、その実現に貢献した関係者を顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

■表彰内容

① 大賞（国土交通大臣賞）・・・・・1～2地区
② 優秀賞 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・数地区
③ 特別賞 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・内容に応じ、適宜選定

■対象地区の要件

本賞は、街路や公園等の公共空間とその周りの宅地・建物等が一体となって良質で優れた都市景観が形成され、それを市民が十分に活用することよって、地域の活性化が図られている地区を対象とします。単独の公共施設、建築物、構造物は対象になりません。

■応募者の資格

良質で優れた都市景観の実現に深く寄与した地方公共団体、まちづくり組織、市民団体、民間企業・コンサルタント、独立行政法人、公社等とします。

■審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察）した上で、表彰地区を選定します。

■審査委員会　委員名簿

委員長 陣内 秀信　法政大学 教授
委　員 池邊このみ 千葉大学 教授
卯月 盛夫　早稲田大学 教授
岸井 隆幸　日本大学 教授
佐々木 葉　早稲田大学 教授
高見 公雄　法政大学 教授
田中 一雄　GK デザイン機構 代表取締役
富田 泰行　トミタ・ライティングデザイン・オフィス 代表取締役
国土交通省 都市・地域整備局 公園緑地・景観課長
国土交通省 都市・地域整備局 市街地整備課長
国土交通省 住宅局 市街地建築課長

（順不同・敬称略）

都市景観大賞【景観教育・普及啓発部門】

■表彰の目的

都市景観大賞【景観教育・普及啓発部門】は、景観まちづくり学習などの良好な景観に関する意識啓発や知識の普及等を行っている優れた活動を選定・顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

■表彰内容

① 大賞（国土交通大臣賞）・・・・・1団体
② 優秀賞・・・・・・ ・・・・・・・・・・・・・数団体

■応募対象

小中学校等における景観まちづくり学習の実施や、街歩きや景観に関するセミナーの開催や地域の景観に関する情報発信など、景観に関する教育、意識啓発、知識の普及等を地域に根差して行っており、その取り組みが地域の人々の景観への意識・関心の高揚につながっている優れた活動を対象とします。

■応募者の資格

・景観教育や景観まちづくりに関する意識啓発を行っている学校、まちづくり組織、市民団体、これらの団体を支援している地方公共団体など
・地域に根差した活動で、3年以上継続して実施している団体

■審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、ヒアリング）した上で、表彰団体を選定します。

■審査委員会　委員名簿

委員長　小澤紀美子 東京学芸大学 名誉教授
委　員　卯月 盛夫　早稲田大学 教授
　　大道 博敏　江戸川区平井西小学校 主幹
　　福井 恒明　東京大学 特任准教授
　　国土交通省 都市・地域整備局 公園緑地・景観課長

（順不同・敬称略）

【別紙３】

平成２３年度　都市景観大賞「都市空間部門」

「大賞」　３地区

地　区　名	応　　募　　者
日本大通り・象の鼻地区 （神奈川県横浜市）	・横浜市 ・日本大通り活性化委員会 ・株式会社　ワコールアートセンター
三国街道塩沢宿　牧之通り地区 （新潟県南魚沼市）	・牧之通り組合 ・牧之通り射干の会 ・南魚沼市
ガーデンシティ舞多聞みついけプロジェクト地区 （兵庫県神戸市）	・神戸芸術工科大学 ・舞多聞みついけコミュニティ ・独立行政法人　都市再生機構西日本支社

「優秀賞」　４地区

地　区　名	応　　募　　者
市内電車環状線沿線地区 （富山県富山市）	・富山市 ・株式会社　ＧＫ設計
津市美杉町伊勢本街道周辺地区 （三重県津市）	・伊勢本街道を活かした地域づくり協議会 ・津市 ・三重県
江津市域地区 （島根県江津市）	・江津市
浜崎地区 （山口県萩市）	・浜崎しっちょる会 ・萩市

「特別賞」　２地区

地　区　名	応　　募　　者
定禅寺通地区 **（宮城県仙台市）**	**・定禅寺通街づくり協議会** **・仙台市**
アークヒルズ地区 （東京都港区）	・森ビル　株式会社

平成２３年度　都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」

「大賞」　２団体

活　動　名	応　　募　　者
宿根木観光ボランティアガイド活動 （新潟県佐渡市）	・佐渡市立小木中学校　宿根木観光ボランティア部
日向市駅周辺のまちづくりを題材としたまちづくり課外授業 （宮崎県日向市）	・宮崎県県土整備部 ・日向市

「優秀賞」　７団体

活　動　名	応　　募　　者
建築や都市のデザイン手法を用いた景観まちづくり学習 （宮城県仙台市）	**・建築と子供たちネットワーク仙台**
わくわくタイム（大好き中央台） （福島県いわき市）	**・いわき市立中央台東小学校**
私たちの町に言葉の贈り物 （東京都練馬区）	・練馬区立富士見台小学校
湊小学校Mプロジェクト～地域と共に子どもを育てる （新潟県新潟市）	・新潟市立湊小学校
景観まちづくりの推進・啓発活動 （岐阜県岐阜市）	・財団法人　岐阜市にぎわいまち公社
四万十川流域の文化的景観に係る景観教育・普及事業 （高知県四万十市）	・四万十市
中学生のための景観教室 （宮崎県宮崎市）	・社団法人　宮崎県建築士会 ・宮崎市

【別紙４】

東北管内受賞地区一覧

（平成１６年度～平成２２年度）

平成１６年度　都市景観大賞「美しいまちなみ特別賞」

地　区　名	受　　賞　　者
岩出山町　南地区 （宮城県岩出山町（現：大崎市））	・南町商店街事業協同組合 ・宮城県岩出山町（現：大崎市） ・宮城県古川土木事務所(現：宮城県北部土木事務所)

平成１７年度　都市景観大賞「美しいまちなみ大賞」

地　区　名	受　　賞　　者
小坂町　明治百年通り地区 （秋田県小坂町）	・フラワーボランティアの会 ・秋田県小坂町

平成１８年度　都市景観大賞「美しいまちなみ優秀賞」

地　区　名	受　　賞　　者
黒石市　こみせ通り地区 （青森県黒石市）	・津軽こみせ株式会社 ・青森県黒石市

平成１９年度　都市景観大賞「美しいまちなみ優秀賞」

地　区　名	受　　賞　　者
三春町　大町地区 （福島県三春町）	・磐州通り街づくり協定運営委員会 ・福島県三春町

平成２２年度　都市景観大賞「美しいまちなみ大賞」

地　区　名	受　　賞　　者
金山町　金山地区 （山形県金山町）	・金山地域区長サミット ・秋田県金山町

平成２２年度　都市景観大賞「美しいまちなみ優秀賞」

地　区　名	受　　賞　　者
会津若松市　七日町通り地区 （福島県会津若松市）	・七日町通りまちなみ協議会 ・福島県会津若松市

（平成１３年度からの受賞地区につきましては（財）都市づくりパブリックデザインセンターのホームページをご参照ください。　http://www.udc.or.jp/activities/taisho/jushochiku.html）